

報道関係各位

2024年5月14日

矢崎総業株式会社  
東レ株式会社

**カーボンニュートラルの実現に向けて**  
**矢崎総業と東レが「リサイクル PBT 樹脂グレード」を共同開発**  
**—自動車ワイヤーハーネス用コネクタに適用可能な特性を実現—**

矢崎総業株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：矢崎 陸、以下「矢崎総業」）と東レ株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：大矢 光雄、以下「東レ」）は、製造工程から出る端材を利用し、自動車ワイヤーハーネス用コネクタに適用可能なリサイクル PBT 樹脂グレードを共同開発しました。

既存のコネクタ用 PBT 樹脂グレードと比較し、材料製造時の CO2 排出量の低減が可能なリサイクル PBT 樹脂でありながら、従来材料と同等の材料特性を実現しました。

東レは、製造工程から出る端材等を解重合／再重合した PBT 樹脂のケミカルリサイクル材「Ecouse™ TORAYCON™」を展開しています。一般的に、樹脂リサイクルでは、異物、異素材の混入や材料の品質劣化が課題とされていますが、東レは、解重合／再重合からコンパウンドまで一貫した品質管理を行うケミカルリサイクルを実施することにより、バージン材と同等の高品質なリサイクル PBT 樹脂の提供が可能です。（注1）

矢崎総業は、自動車ワイヤーハーネス用コネクタのような高品位の機能部品においてリサイクル材料の品質安定性が課題でした。今回、東レのケミカルリサイクル PBT 樹脂をコネクタ向けに材料物性／成形性を最適化、コネクタ用のリサイクル PBT 樹脂グレードを共同開発したことで、現在使用している PBT 樹脂グレードと同等の品質安定性を実現しました。

今回の取り組みを通じて、自動車業界のカーボンニュートラル、循環型社会の実現に貢献してまいります。

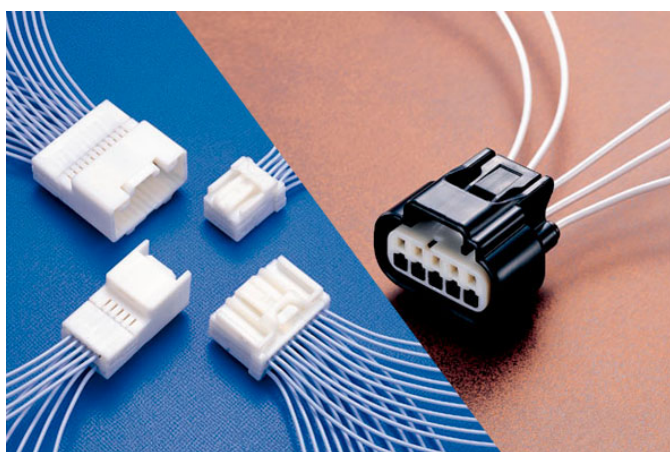
### 【特徴】

- ・従来のPBT樹脂グレードと比較し、開発グレードの材料製造時CO2排出量を低減
- ・従来のPBT樹脂グレードと同等の材料物性、成形性、品質安定性を実現

なお、5月22日から24日にかけて、パシフィコ横浜にて開催される「人とくるまのテクノロジー展 2024 YOKOHAMA」の矢崎総業および東レ出展ブースにおいて、東レのケミカルリサイクルPBT樹脂を使用した矢崎総業の自動車ワイヤーハーネス用コネクタの出展を予定しています。

### 【適用製品例】

自動車ワイヤーハーネス用コネクタ



(注1) 2023年9月29日 東レニュースリリース (HPリンク)

<https://www.toray.co.jp/news/details/20230927104022.html>

<お問い合わせ先>

矢崎総業株式会社 広報部

電話：055-965-3002

E-Mail：[kouhou@jp.yazaki.com](mailto:kouhou@jp.yazaki.com)

東レ株式会社 広報室

電話：(東京) 03-3245-5179 (大阪) 06-7688-3085

E-Mail：[newsrelease.toray.mb@mail.toray](mailto:newsrelease.toray.mb@mail.toray)